

事業計画を揺ぎなく遂行 DNPの業績回復、カード発行会社の設備投資懸念は顕在化せず

サマリー

- 同社は5月6日大引け後の15時30分に第3四半期までの9か月累計の業績を発表し、佐藤邦光 代表取締役社長と藤澤由裕 経営企画室長によるバーチャル決算説明会を5月10日に開催した。
2021年6月期までの第3四半期累計の業績は下表の通り。第1四半期は約5%の減収減益であったが、上半期累計では業績予想以上の結果となり、売上高、営業利益ともに業績予想を5%以上上回った。第3四半期にかけて好調に推移し、9か月累計での売上進捗率は通期業績予想に対して73.3%と2020年6月期および過去5年間の平均値を上回り、営業利益も通期業績予想に対し59.0%と2020年6月期の結果を大きく上回った。
- 第4四半期では通期業績予想の達成が予想されている。これはカード発行会社の設備投資へのマイナス影響が下半期で懸念されていたことを考慮すると非常にポジティブな展開であり、相対的な株価の割安感を際立たせている。第3四半期の受注高は、前年同期比18.0%増、前四半期比3.8%増となった。利益率の高いシステム開発の受注残が高水準で推移しているのに加え、第4四半期でも大型案件の見通しが立っている。
- 最近のクレジットカード取引の低迷は、カード発行会社の収益状況が10年前の金融危機後よりも厳しくなっている可能性を示唆しており、設備投資に遅れが出る可能性もある。しかし10年前の危機は2006年12月成立の改正貸金業法が猶予期間を経て施行された2010年6月と時期が重なっており、規制強化によりカードローン契約が激減したことや、過払い利息請求による返還損失引当金が計上されたことが大きな要因だった。その点現在の環境は金融危機の時とは大きく異なり、カード取扱高の一時的な鈍化は設備投資計画に影響を与えておらず、DNPの上半期の業績への悪影響もない。過去3年平均と比較してPERは22%、PBRは17%のディスカウント率となっている。

IWI 9ヶ月累計 3Q FY6/21 業績動向

(日本基準)	1Q 6/21	2Q 6/21	3Q 6/21	3Q累計 6/21	4Q 6/21	FY6/21
百万円	実績	実績	実績	実績	通期会予差	会社予想
売上高	2,299	2,949	2,819	8,067	2,933	11,000
営業利益	134	271	273	679	471	1,150
経常利益	129	293	275	696	494	1,190
四半期純利益	84	202	185	471	349	820
対前年同期比	1Q 6/21	2Q 6/21	3Q 6/21	3Q累計 6/21	4Q 6/21	FY6/21
売上高	(4.9)	15.7	(0.7)	3.4	(5.9)	0.7
営業利益	(4.8)	19.2	25.9	15.9	4.6	11.0
経常利益	(8.8)	33.5	14.3	15.9	4.2	10.7
四半期純利益	(8.3)	38.4	14.7	18.1	(3.9)	7.6

出所：同社決算短信よりSESSAパートナーズ作成

3Q Follow-up



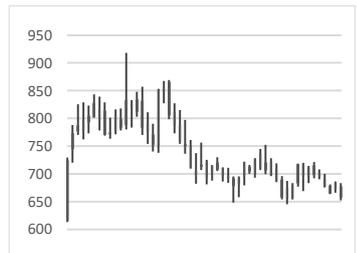
注目点：

ノンストップ（無停止型）、安全なオーソリセンター接続パッケージ向けのFEPシステム開発において、クレジットカード会社向けに圧倒的なシェアを誇るシステムインテグレーター

主要指数

株価 (6/9)	663
YH (21/2/3)	752
YL (21/3/5)	645
10YH (18/10/24)	1,180
10YL (12/11/9)	163.8
発行済株式数(百万株)	26.340
時価総額 (十億円)	17.46
EV (十億円)	13.29
自己資本比率	67.6%
21.6 P/E (CE)	21.3x
21.6 EV/EBITDA (CE)	7.1x
20.6 H1 P/B (act)	2.46x
20.6 ROE (act)	11.4%
21.6 DY (CE)	1.51%

株価チャート (直近1年)



出所：SPEEDAよりSESSAパートナーズ作成

Chris Schreiber CFA

クリス・シュライバー
research@sessapartners.co.jp



本レポートは株式会社インテリジェントウェイブからの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレームーをご覧下さい。

カテゴリー別売上高

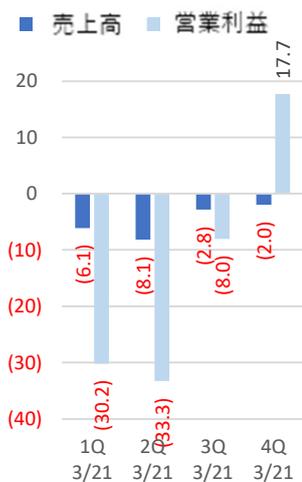
百万円、%	ストック/ フロー	21.6 Q1 実績	増減 金額	21.6 Q2 act	増減 金額	21.6 Q3 act	増減 金額	21.6 9M act	増減 金額	FY6/21 CE	増減 金額
売上高		2,298	(119)	2,949	399	2,820	(18)	8,067	262	11,000	80
・システム開発	フロー	1,113	(138)	1,324	1	1,273	(535)	3,710	(672)	5,362	(429)
・保守	ストック	315	14	332	27	345	25	992	66	1,284	38
・当社製品	フロー	144	47	65	(17)	58	30	267	60	397	153
・クラウドサービス	ストック	224	46	246	34	232	13	702	93	940	112
・ハードウェア	フロー	208	(145)	664	337	467	278	1,339	470	1,494	(32)
・他社製品	フロー	110	49	130	96	191	138	431	283	423	203
・セキュリティ対策製品	フロー	181	8	188	(79)	253	32	622	(39)	1,100	37
対前年比		21.6 Q1		21.6 Q2		21.6 Q3		21.6 9M		FY6/21	
売上高		(4.9)	—	15.6	—	(0.6)	—	3.4	—	0.7	—
・システム開発	フロー	(11.0)	—	0.1	—	(29.6)	—	(15.3)	—	(7.4)	—
・保守	ストック	4.7	—	8.9	—	7.8	—	7.1	—	3.0	—
・当社製品	フロー	48.5	—	(20.7)	—	107.1	—	29.0	—	62.7	—
・クラウドサービス	ストック	25.8	—	16.0	—	5.9	—	15.3	—	13.5	—
・ハードウェア	フロー	(41.1)	—	103.1	—	147.1	—	54.1	—	(2.1)	—
・他社製品	フロー	80.3	—	282.4	—	260.4	—	191.2	—	92.3	—
・セキュリティ対策製品	フロー	4.6	—	(29.6)	—	14.5	—	(5.9)	—	3.5	—

出所: 会社IR資料よりSESSAパートナーズ作成

親会社であるDNPの売上は減少したが、これは大規模な開発プロジェクトの完了に伴い予想されていた事象であり当初の業績予想に織り込まれていた。加えて、FEPシステムのアップグレードプロジェクトにおいてクレジットカード発行会社向けの機器の交換販売で利益を上げたことや、新規参入のカード発行会社向けの開発および機器の販売でこの売上減少は相殺された。3頁下段のグラフでは、システム開発の受注残が高水準で推移していることに加え第4四半期には大規模プロジェクトの見通しが複数立っていることを示している。

DNP

大日本印刷 FY3/21
四半期業績推移 (% YoY)



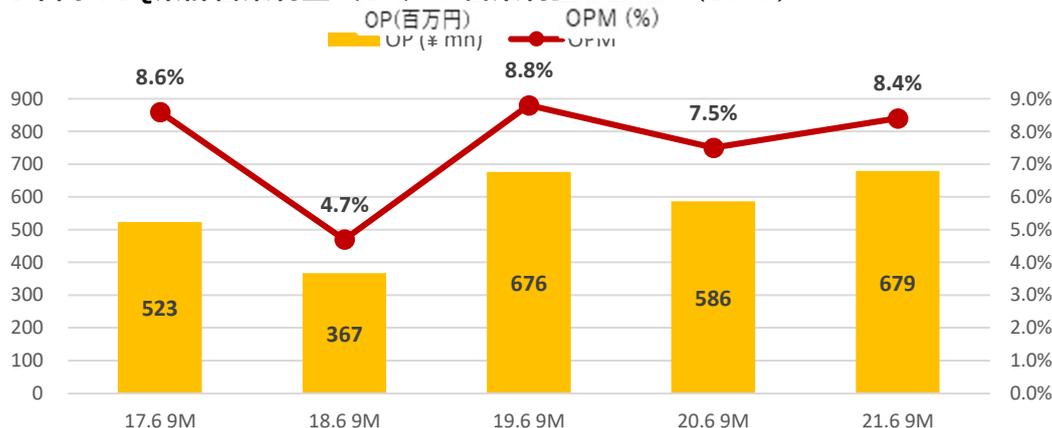
出所: 同社決算短信よりSESSAパートナーズ作成

9ヶ月累計顧客別売上高 (上位3社)

百万円	20.6 3Q	21.6 3Q	増減	主な案件
1) DNP	1,590	1,217	(373)	TSP開発 (スマートフォン決済)、システム運用 (24/365)、決済PF
2) システム開発会社	200	992	792	通信事業者のクレジットサービス向けFEP、不正検知
3) カード会社	338	836	498	FEP更改に係るシステム開発およびハードウェア

出所: 同社IR資料よりSESSAパートナーズ作成

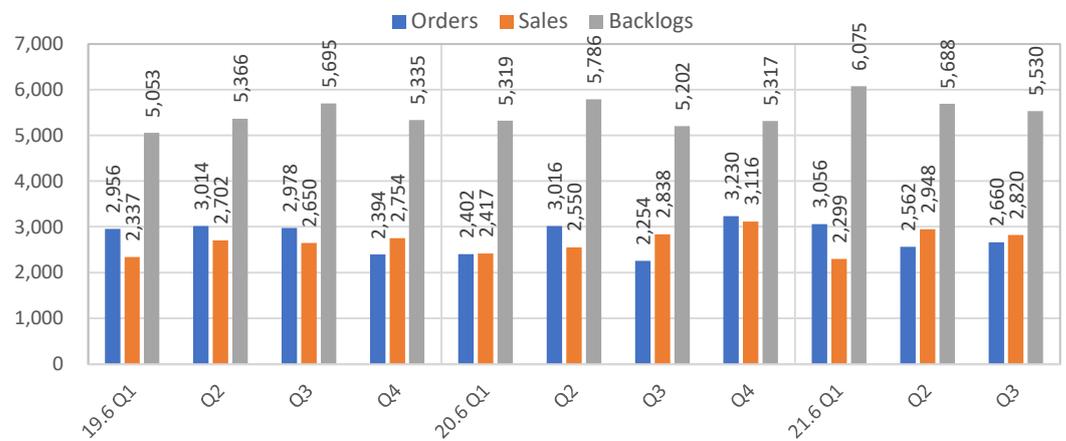
5年間の3Q累計営業利益 (OP) と営業利益率推移 (OPM)



受注高、売上高および受注残高の四半期動向

百万円、%	受注高	YoY	売上高	YoY	受注残高	QoQ
19.6 Q1	2,956	6.7	2,337	0.6	5,053	14.0
Q2	3,014	28.5	2,702	14.0	5,366	6.2
Q3	2,978	21.6	2,650	(15.5)	5,695	6.1
Q4	2,394	(8.1)	2,754	(0.8)	5,335	(6.3)
20.6 Q1	2,402	(18.7)	2,417	3.4	5,319	(0.3)
Q2	3,016	0.1	2,550	(5.6)	5,786	8.8
Q3	2,254	(24.3)	2,838	7.1	5,202	(10.1)
Q4	3,230	34.9	3,116	13.1	5,317	2.2
21.6 Q1	3,056	27.2	2,299	(4.9)	6,075	14.3
Q2	2,562	(15.1)	2,948	15.6	5,688	(6.4)
Q3	2,660	18.0	2,820	(0.6)	5,530	(2.8)

出所：同社IR資料よりSESSAパートナーズ作成



3Qの受注は +18.0% YoY

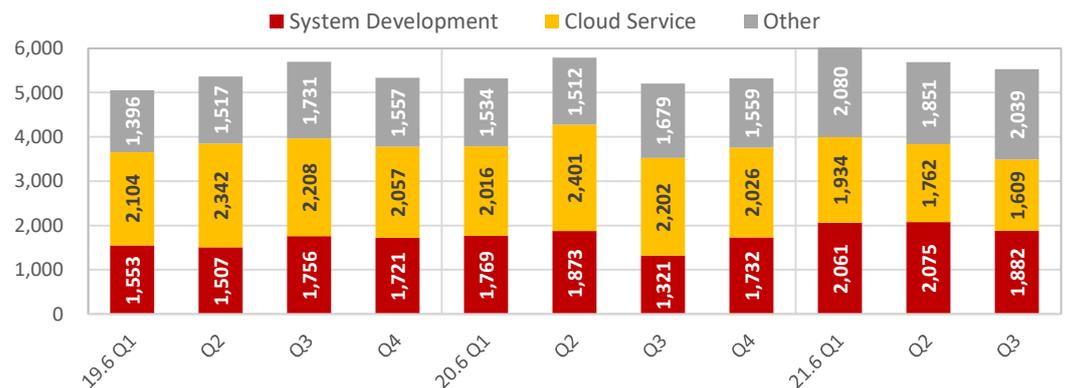
QoQは+3.8%。前期4Qは32億円と強い受注だったが7億円の機器販売を含んでいた。それを除いても22~23億円の受注となり健全な受注水準を維持していると言える



カテゴリ別受注残高の四半期動向

百万円、%	システム開発	QoQ	クラウドサービス	QoQ	その他	QoQ
19.6 Q1	1,553	0.3	2,104	30.3	1,396	9.8
Q2	1,507	(3.0)	2,342	11.3	1,517	8.7
Q3	1,756	16.5	2,208	(5.7)	1,731	14.1
Q4	1,721	(2.0)	2,057	(6.8)	1,557	(10.1)
20.6 Q1	1,769	2.8	2,016	(2.0)	1,534	(1.5)
Q2	1,873	5.9	2,401	19.1	1,512	(1.4)
Q3	1,321	(29.5)	2,202	(8.3)	1,679	11.0
Q4	1,732	31.1	2,026	(8.0)	1,559	(7.1)
21.6 Q1	2,061	19.0	1,934	(4.5)	2,080	33.4
Q2	2,075	0.7	1,762	(8.9)	1,851	(11.0)
Q3	1,882	(9.3)	1,609	(8.7)	2,039	10.2

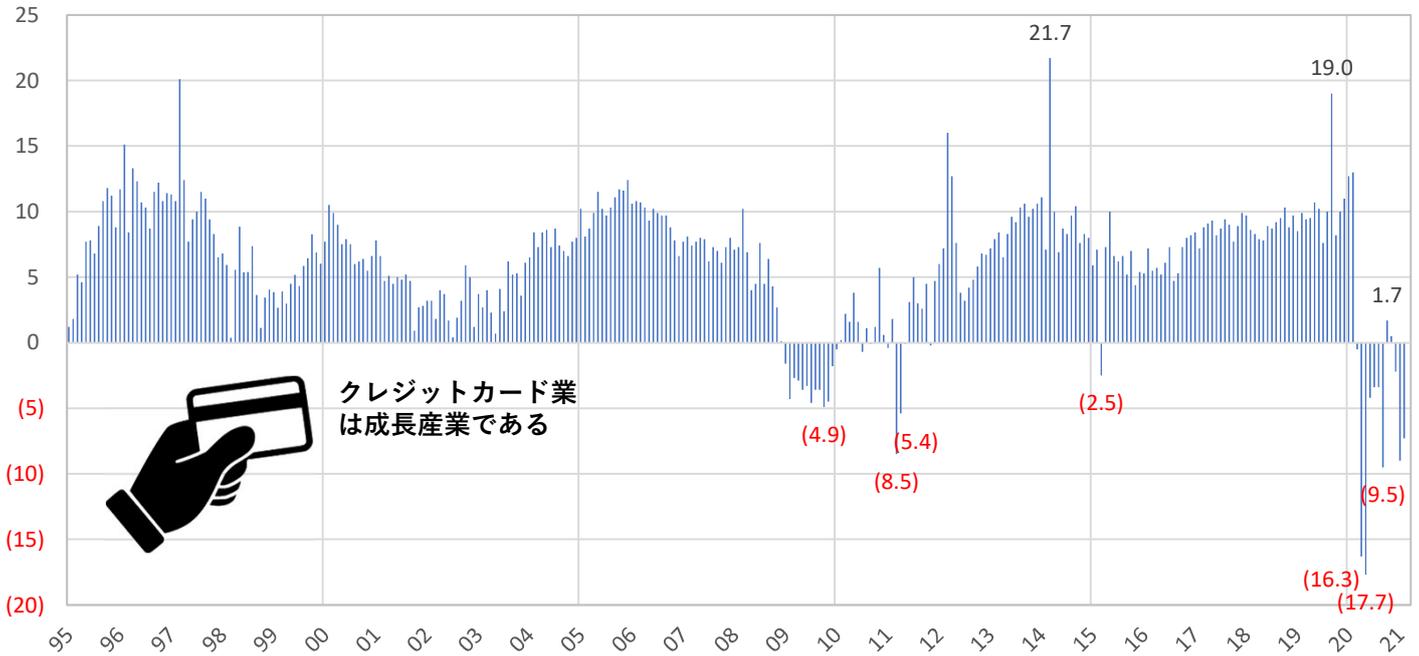
出所：同社IR資料よりSESSAパートナーズ作成。



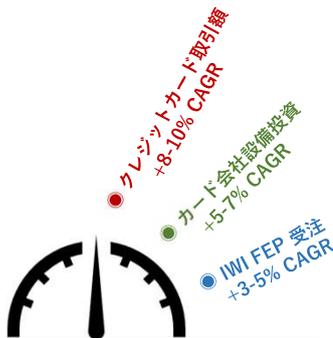
高い利益率の開発案件が順次終了し受注残は少し減ったが、4Qには同じ程度の新たな大型案件を獲得できる見通しで、同社では受注残高は健全な水準を維持できると見ている。



特定サービス産業動態統計調査：クレジットカード業取扱高総計の月次動向（対前年比）



出所：経済産業省1995年1月より2021年2月までのデータ 注：同期間の月次平均成長率は6.1%



成長見通し：
FEP受注の主な原動力は
クレジットカード会社の
設備投資である

FEP
フロントエンドプロセッシング
承認セター接続パッケージ向けクレジットカードオンプレミスインフラ設備

8253 クレディセゾン
ペイメント事業

[IFRS] 百万円, %	売上高	セグメント利益
FY3/19	228,518	16,915
FY3/20	232,441	6,297
YoY	1.7	(62.8)
FY3/21	209,130	17,968
YoY	(10.0)	85.3
vs FY3/19	(8.5)	6.2

最近のクレジットカード取引の低迷により、カード発行会社の収益環境は10年前の金融危機時よりも一見厳しく見え、設備投資の遅れが懸念され得るが、それは間違った結論である。10年前にもカード発行会社の設備投資には悪影響があったが、それは2006年12月成立の改正貸金業法が猶予期間を経て施行された2010年6月と時期が重なったことが原因であり、上限金利が29%から15~20%へ再引き下げされ、与信限度額が年収の3分の1に制限された結果カードローン契約が激減したとともに、過払い金返還請求制度が始まったことでアコム、武富士、プロミス、アイフルだけでなく大手カード会社のカードローンにも影響が及び、各社が利息返還損失引当金を計上することになったという背景があった。

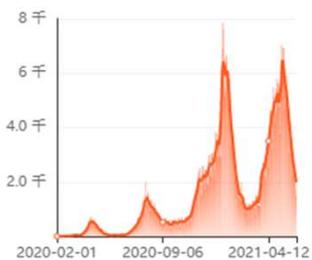
クレディセゾン（8253）は、5月14日に2021年3月期決算を発表した。決算説明会資料によると、決済事業（主にクレジットカード事業と付帯事業）の純売上高は、取引先（百貨店、飲食店など）の休業・営業時間短縮などの影響により、10.0%減となった。一方で営業利益は、前年度に利息返還損失引当金繰入額やICカード更新費用の前倒しなどの一時的な費用が発生していたことにより、85.3%と大幅に回復した（左表）。しかし、それでも2年前に比べて6.2%の増益となっている。現在の環境が金融危機時とは大きく異なっていることがポイントであり、IWIによれば、カード取扱高の一時的な鈍化は設備投資計画に影響を与えておらず、第4四半期にはいくつかの大型プロジェクトの見通しが立っているという。

IWIの親会社である大日本印刷（7912）（出資比率50.6%）も最大の顧客であり、売上高100~110億円のうち約20億円を占めている。大日本印刷は5月13日に2021年3月期の決算を発表した。一般経済活動やイベントとの業績連動性が高いため上半期は厳しい結果となったが、**通期営業利益は当初通期予想の23.8%となり、4Qには急回復した**（2頁左図）。



SESSA Smart Charts

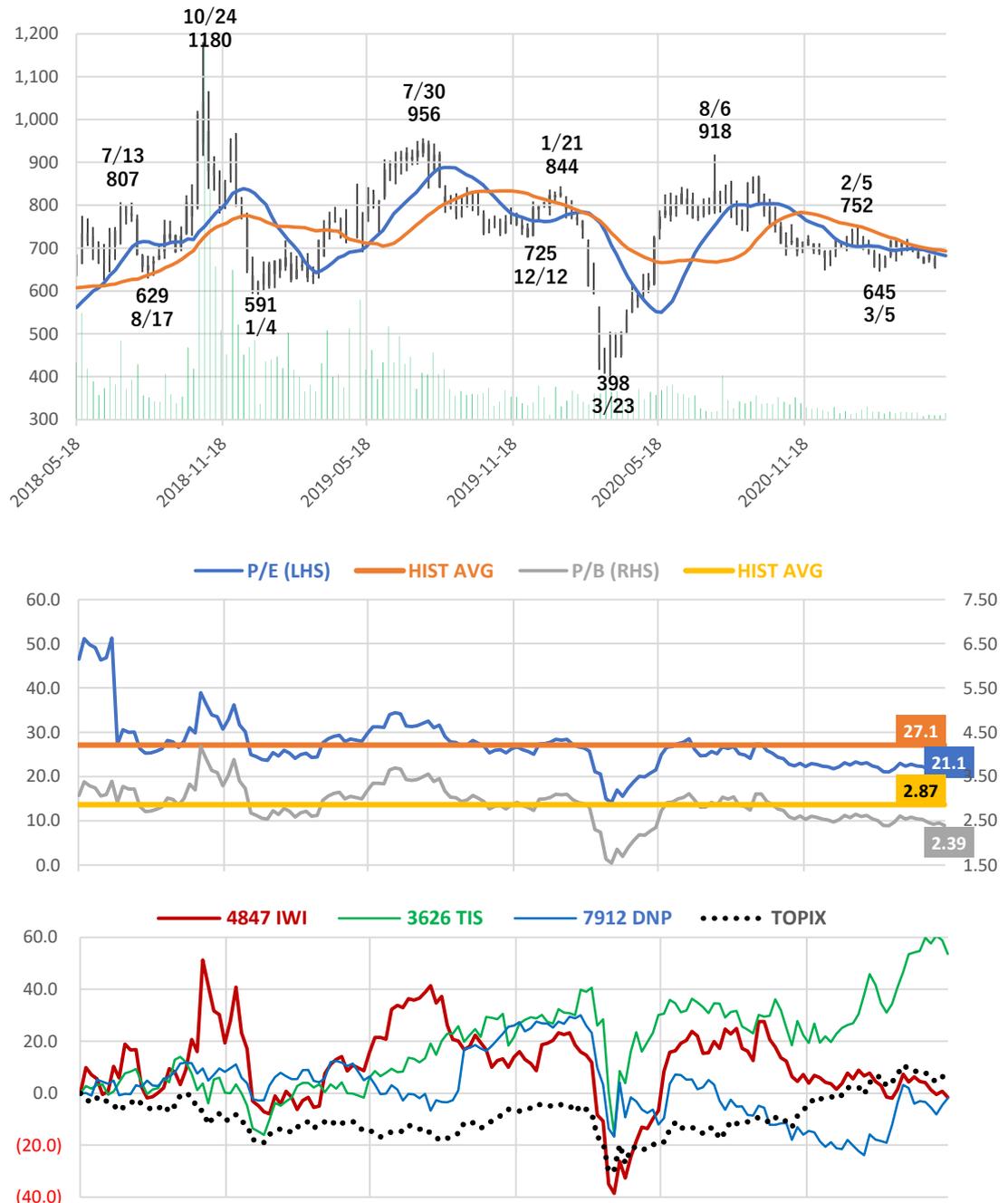
日本のコロナウイルス
状況 6月9日現在



出所: MSN COVID-19 Tracker

- 1) 日本は、1月に二度目の緊急事態宣言を、そして5月に三度目の緊急事態宣言を発令した。左のグラフは、二度ともCOVID-19の新規感染者が1日あたり6,000人以上に急増していることを示している。この影響によるクレジットカードの設備投資や親会社であるDNPの業績への影響を懸念する声が根強いようだが、4頁で説明した通り、いずれもIWIのビジネスには影響していない。
- 2) 同社は事業計画を確実に実行できているため、下図で見られるように相対的な株価の低迷が割安感をより際立たせている。過去3年間の平均値と比較して、PERは22%、PBRは17%のディスカウントとなっている。

3年間の株価推移(週足)、ヒストリカルPER/PBR、相対パフォーマンス



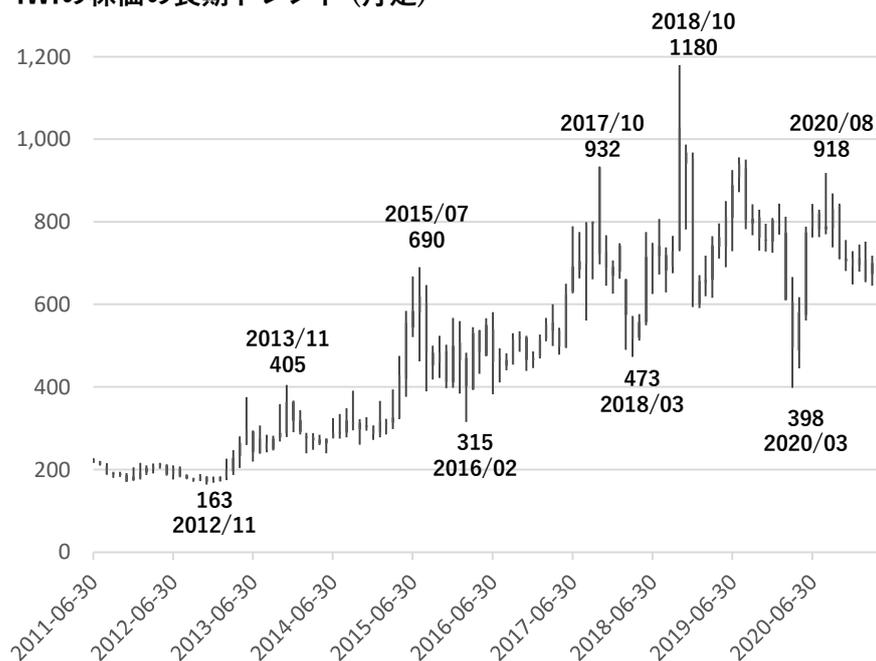


Analyst's view

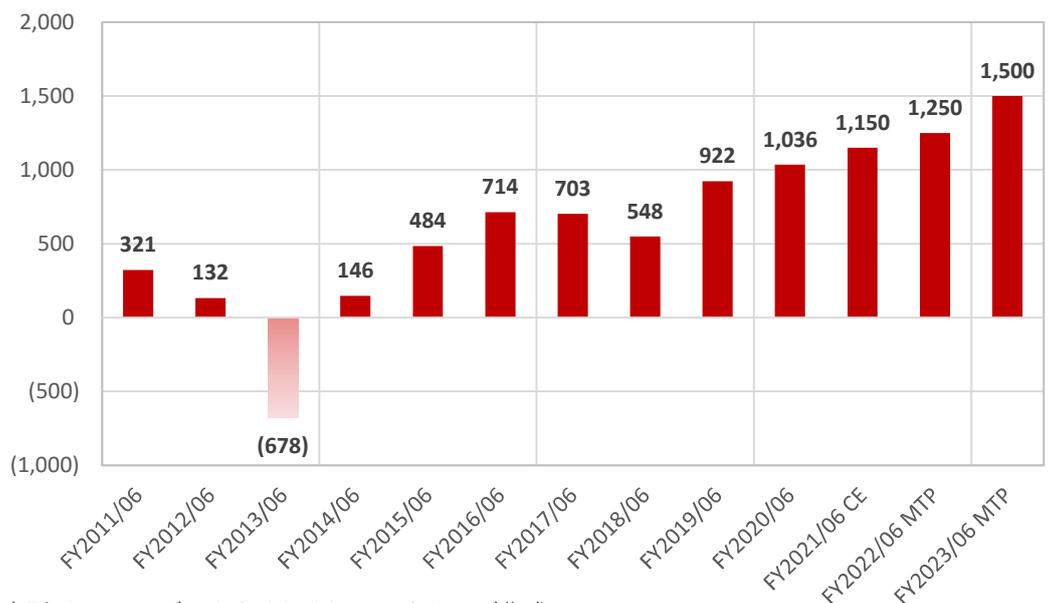
収益性の構造改革が株価押し上げのドライバー

- 1) システム開発事業にとって受注額が振れやすいということは避けることのできない特徴であり、これは顧客の設備投資計画がマクロ経済の影響を受けるからである。そのため同社は、クラウドサービスによるストック収入への切り替えに注力している。
- 2) セキュリティ部門の損失がなくなることも重要なプラス要因である。顧客向けトレーニングは先行費用として収益性を下げているが、同社はサービス業務と合わせて受託できる外部パートナーを探している。

IWIの株価の長期トレンド(月足)



IWIの営業利益の長期トレンド(百万円)



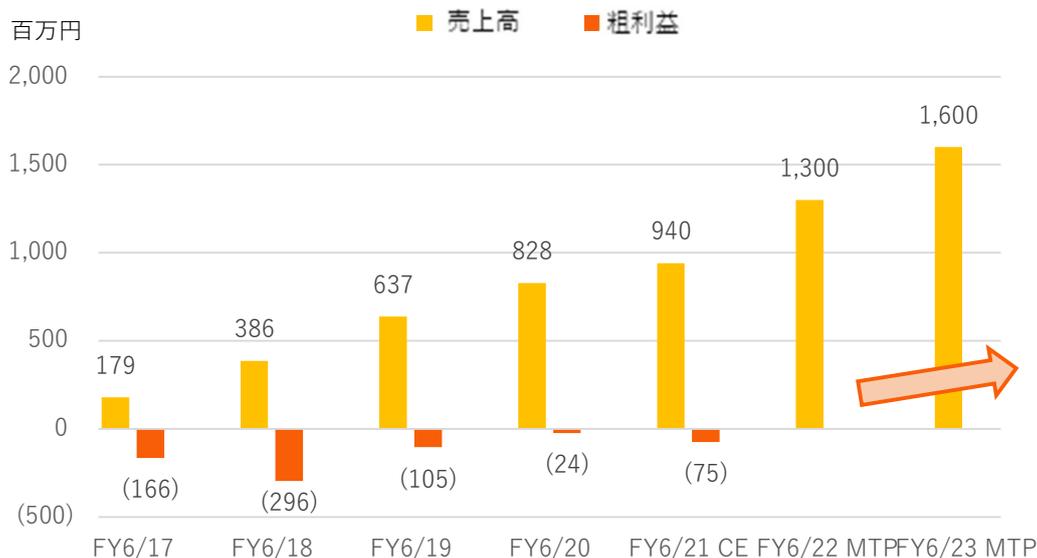
出所: SPEEDAデータよりSESSAパートナーズ作成
注: 同社IR資料、中期経営計画予想

クラウドサービス

全国銀行協会によれば、2019年12月現在、地方銀行は64、第二地銀が39あり、合計で103の地方銀行がある。IWIはこれら地銀・第二地銀がクレジットカード発行業務を始めるポテンシャルがあると見ている。同社のIOASISクラウドサービスはクラウドベースで加盟店獲得を支援する唯一のサービスである。

メガバンクと比べて規模の小さい銀行にとって先行投資となるFEPスイッチングシステムの導入は大きな障害である。IWIの開発したNet+1 とAcePlusを経由し同社のクラウドサービスを利用すれば、運営費、保守費用をリソース化し先行投資負担を軽減することができる。そしてIWIは一定の固定費で安定且つスケラブルな収入を得ることができる。

重点的取り組み: クラウドサービスによるストック収益モデルへのシフト



出所：決算説明資料より SESSAパートナーズ作成

21年6月期: 先行投資により費用は増加したが、3件の新規顧客の獲得が見込まれる

		20年6月期		21年6月期			
		通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	計画		224	235	235	246	940
	実績	828	224	246			
売上総利益	計画		△14	△10	△29	△22	△75
	実績	△24	△37	△12			

	IPRETS	IGATES	IFINDS	IOASIS
導入社数	0	2	3	5
20年6月期	0	2	3	5
21年1Q	1	4	3	5
21年2Q	1	4	3	5
21年3Q	1	4	3	5
21年4Q	1	4	3	5
21年6月期	1	4	3	5

	17年6月期	18年6月期	19年6月期	20年6月期	21年6月期
IPRETS 1社目					2Qから売上に寄与
IGATES 4社目					2Qから
IGATES 3社目					売上に寄与
IGATES 2社					
IFINDS 3社					
IOASIS 5社				2Qから稼働→	通年で売上に寄与

IPRETS (ポイントシステム) は10月より稼働開始 出所：決算説明資料より SESSAパートナーズ作成



クラウドサービス機能

IOASIS: 加盟店獲得

IFINDS: 不正検知

IGATES: スwitching, ゲートウェイ

IPRETS: ポイント還元システム



地方銀行 (およそ100行)

IWIの収益動向と季節性分析

[日本基準] 百万円、%	収益				進捗率				収益			進捗率		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1H	2H	FY	1H	2H	FY
FY6/16 売上高	1,331	1,665	1,891	2,320	18.5%	23.1%	26.2%	32.2%	2,996	4,211	7,207	41.6%	58.4%	100.0%
連結 営業利益	34	169	227	284	4.8%	23.7%	31.8%	39.8%	203	511	714	28.4%	71.6%	100.0%
経常利益	41	175	230	285	5.6%	23.9%	31.5%	39.0%	216	515	731	29.5%	70.5%	100.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	34	112	141	192	7.1%	23.4%	29.4%	40.1%	146	333	479	30.5%	69.5%	100.0%
FY6/17 売上高	1,654	2,139	2,264	2,413	19.5%	25.3%	26.7%	28.5%	3,793	4,677	8,470	44.8%	55.2%	100.0%
非連結 営業利益	38	210	275	180	5.4%	29.9%	39.1%	25.6%	248	455	703	35.3%	64.7%	100.0%
経常利益	37	238	289	202	4.8%	31.1%	37.7%	26.4%	275	491	766	35.9%	64.1%	100.0%
四半期純利益	20	172	214	141	3.7%	31.4%	39.1%	25.8%	192	355	547	35.1%	64.9%	100.0%
FY6/18 売上高	2,322	2,371	3,136	2,775	21.9%	22.4%	29.6%	26.2%	4,693	5,911	10,604	44.3%	55.7%	100.0%
非連結 営業利益	129	61	177	181	23.5%	11.1%	32.3%	33.0%	190	358	548	34.7%	65.3%	100.0%
経常利益	128	69	176	201	22.3%	12.0%	30.7%	35.0%	197	377	574	34.3%	65.7%	100.0%
四半期純利益	83	46	109	139	22.0%	12.2%	28.9%	36.9%	129	248	377	34.2%	65.8%	100.0%
FY6/19 売上高	2,337	2,702	2,650	2,754	22.4%	25.9%	25.4%	26.4%	5,039	5,404	10,443	48.3%	51.7%	100.0%
非連結 営業利益	71	198	407	246	7.7%	21.5%	44.1%	26.7%	269	653	922	29.2%	70.8%	100.0%
経常利益	79	203	406	266	8.3%	21.3%	42.6%	27.9%	282	672	954	29.6%	70.4%	100.0%
四半期純利益	48	157	262	217	7.0%	23.0%	38.3%	31.7%	205	479	684	30.0%	70.0%	100.0%
FY6/20 売上高	2,417	2,550	2,838	3,116	22.1%	23.3%	26.0%	28.5%	4,967	5,954	10,921	45.5%	54.5%	100.0%
非連結 営業利益	141	228	217	450	13.6%	22.0%	20.9%	43.4%	369	667	1,036	35.6%	64.4%	100.0%
経常利益	141	219	241	474	13.1%	20.4%	22.4%	44.1%	360	715	1,075	33.5%	66.5%	100.0%
四半期純利益	91	146	161	364	11.9%	19.2%	21.1%	47.8%	237	525	762	31.1%	68.9%	100.0%
5Y AVG 売上高	2,012	2,285	2,556	2,676	21.1%	24.0%	26.8%	28.1%	4,298	5,231	9,529	45.1%	54.9%	100.0%
営業利益	83	173	261	268	10.5%	22.1%	33.2%	34.2%	256	529	785	32.6%	67.4%	100.0%
経常利益	85	181	268	286	10.4%	22.0%	32.7%	34.8%	266	554	820	32.4%	67.6%	100.0%
四半期純利益	55	127	177	211	9.7%	22.2%	31.1%	37.0%	182	388	570	31.9%	68.1%	100.0%
									CE	CE		CE	CE	
FY6/21 売上高	2,299	2,949	2,819	—	20.9%	26.8%	25.6%	—	5,248	5,752	11,000	47.7%	52.3%	100.0%
非連結 営業利益	134	272	273	—	11.7%	23.7%	23.7%	—	406	744	1,150	35.3%	64.7%	100.0%
経常利益	129	292	275	—	10.8%	24.5%	23.1%	—	421	769	1,190	35.4%	64.6%	100.0%
四半期純利益	84	202	185	—	10.2%	24.6%	22.6%	—	286	534	820	34.9%	65.1%	100.0%

出所：SPEEDAデータよりSESSAパートナーズ作成

売上高の通期予想に対する9ヵ月累計の進捗率は73.3%で、2020年6月期および過去5年平均を上回っている。

-営業利益の通期予想に対する9ヵ月間の進捗率は59.0%で、2020年6月期を大幅に上回っている。

-第1四半期は開発の遅れにより減収減益となったが、第2四半期で挽回し、第3四半期も堅調に推移し、さらに第4四半期の新規案件も見えてきた。

-第3四半期のGPMは27.2%で、2020年6月期および過去5年平均を上回った。

-第3四半期の営業利益は9.7%で、前年同期を大幅に上回った。

-同社の業績は期初予想の達成に向けて順調に進んでいる。下半期にカード発行会社の設備投資への悪影響が懸念されていたことを考えると、これはポジティブな展開であり、株価の相対的な割安感を際立たせている。

IWIの収益の前年比で見たトレンド分析

[日本基準] 百万円、%	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1H	2H	FY	1H	2H	FY
	Earnings				YoY trend				Earnings			YoY trend		
FY6/16 売上高	1,331	1,665	1,891	2,320	(6.7)	17.3	29.8	24.9	2,996	4,211	7,207	5.3	27.0	17.0
連結														
営業利益	34	169	227	284	(64.2)	89.9	129.3	41.3	203	511	714	10.3	70.3	47.5
経常利益	41	175	230	285	(55.4)	90.2	109.1	45.4	216	515	731	17.4	68.3	49.2
親会社株主に帰属する当期純利益	34	112	141	192	(44.3)	(39.1)	220.5	5.5	146	333	479	(40.4)	47.3	1.7
FY6/17 売上高	1,654	2,139	2,264	2,413	24.3	28.5	19.7	4.0	3,793	4,677	8,470	26.6	11.1	17.5
非連結														
営業利益	38	210	275	180	11.8	24.3	21.1	(36.6)	248	455	703	22.2	(11.0)	(1.5)
経常利益	37	238	289	202	(9.8)	36.0	25.7	(29.1)	275	491	766	27.3	(4.7)	4.8
四半期純利益	20	172	214	141	(41.2)	53.6	51.8	(26.6)	192	355	547	31.5	6.6	14.2
FY6/18 売上高	2,322	2,371	3,136	2,775	40.4	10.8	38.5	15.0	4,693	5,911	10,604	23.7	26.4	25.2
非連結														
営業利益	129	61	177	181	239.5	(71.0)	(35.6)	0.6	190	358	548	(23.4)	(21.3)	(22.0)
経常利益	128	69	176	201	245.9	(71.0)	(39.1)	(0.5)	197	377	574	(28.4)	(23.2)	(25.1)
四半期純利益	83	46	109	139	315.0	(73.3)	(49.1)	(1.4)	129	248	377	(32.8)	(30.1)	(31.1)
FY6/19 売上高	2,337	2,702	2,650	2,754	0.6	14.0	(15.5)	(0.8)	5,039	5,404	10,443	7.4	(8.6)	(1.5)
非連結														
営業利益	71	198	407	246	(45.0)	224.6	129.9	35.9	269	653	922	41.6	82.4	68.2
経常利益	79	203	406	266	(38.3)	194.2	130.7	32.3	282	672	954	43.1	78.2	66.2
四半期純利益	48	157	262	217	(42.2)	241.3	140.4	56.1	205	479	684	58.9	93.1	81.4
FY6/20 売上高	2,417	2,550	2,838	3,116	3.4	(5.6)	7.1	13.1	4,967	5,954	10,921	(1.4)	10.2	4.6
非連結														
営業利益	141	228	217	450	98.6	15.2	(46.7)	82.9	369	667	1,036	37.2	2.1	12.4
経常利益	141	219	241	474	78.5	7.9	(40.6)	78.2	360	715	1,075	27.7	6.4	12.7
四半期純利益	91	146	161	364	89.6	(7.0)	(38.5)	67.7	237	525	762	15.6	9.6	11.4
										CE	CE		CE	CE
FY6/21 売上高	2,299	2,949	2,819	—	(4.9)	15.6	(0.7)	—	5,248	5,752	11,000	5.7	(3.4)	0.7
非連結														
営業利益	134	272	273	—	(5.0)	19.3	25.8	—	406	744	1,150	10.0	11.5	11.0
経常利益	129	292	275	—	(8.5)	33.3	14.1	—	421	769	1,190	16.9	7.6	10.7
四半期純利益	84	202	185	—	(7.7)	38.4	14.9	—	286	534	820	20.7	1.7	7.6

IWIの利益率分析

[日本基準] 百万円、%	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1H	2H	FY	1H	2H	FY
	Earnings				Margins				Earnings			Margins		
FY6/16 売上総利益	332	477	556	628	24.9%	28.6%	29.4%	27.1%	809	1,184	1,993	27.0%	28.1%	27.7%
連結														
SG&A	297	309	329	344	22.3%	18.6%	17.4%	14.8%	606	673	1,279	20.2%	16.0%	17.7%
EBITDA	84	212	280	352	6.3%	12.7%	14.8%	15.2%	296	632	928	9.9%	15.0%	12.9%
営業利益	34	169	227	284	2.6%	10.2%	12.0%	12.2%	203	511	714	6.8%	12.1%	9.9%
FY6/17 売上総利益	342	572	656	562	20.7%	26.7%	29.0%	23.3%	914	1,218	2,132	24.1%	26.0%	25.2%
非連結														
SG&A	304	362	381	383	18.4%	16.9%	16.8%	15.9%	666	764	1,430	17.6%	16.3%	16.9%
EBITDA	93	295	372	280	5.6%	13.8%	16.4%	11.6%	388	652	1,040	10.2%	13.9%	12.3%
営業利益	38	210	275	180	2.3%	9.8%	12.1%	7.5%	248	455	703	6.5%	9.7%	8.3%
FY6/18 売上総利益	551	472	564	636	23.7%	19.9%	18.0%	22.9%	1,023	1,200	2,223	21.8%	20.3%	21.0%
非連結														
SG&A	422	411	387	455	18.2%	17.3%	12.3%	16.4%	833	842	1,675	17.7%	14.2%	15.8%
EBITDA	238	177	296	322	10.2%	7.5%	9.4%	11.6%	415	618	1,033	8.8%	10.5%	9.7%
営業利益	129	61	177	181	5.6%	2.6%	5.6%	6.5%	190	358	548	4.0%	6.1%	5.2%
FY6/19 売上総利益	526	672	884	725	22.5%	24.9%	33.4%	26.3%	1,198	1,609	2,807	23.8%	29.8%	26.9%
非連結														
SG&A	455	474	478	478	19.5%	17.5%	18.0%	17.4%	929	956	1,885	18.4%	17.7%	18.1%
EBITDA	196	347	642	445	8.4%	12.8%	24.2%	16.2%	543	1,087	1,630	10.8%	20.1%	15.6%
営業利益	71	198	407	246	3.0%	7.3%	15.4%	8.9%	269	653	922	5.3%	12.1%	8.8%
FY6/20 売上総利益	622	712	689	958	25.7%	27.9%	24.3%	30.7%	1,334	1,647	2,981	26.9%	27.7%	27.3%
非連結														
SG&A	480	485	472	507	19.9%	19.0%	16.6%	16.3%	965	979	1,944	19.4%	16.4%	17.8%
EBITDA	286	375	364	617	11.8%	14.7%	12.8%	19.8%	661	981	1,642	13.3%	16.5%	15.0%
営業利益	141	228	217	450	5.8%	8.9%	7.6%	14.4%	369	667	1,036	7.4%	11.2%	9.5%
5年平均 売上総利益	475	581	670	702	23.6%	25.4%	26.2%	26.2%	1,056	1,372	2,427	24.6%	26.2%	25.5%
SG&A	392	408	409	433	19.5%	17.9%	16.0%	16.2%	800	843	1,643	18.6%	16.1%	17.2%
EBITDA	179	281	391	403	8.9%	12.3%	15.3%	15.1%	461	794	1,255	10.7%	15.2%	13.2%
営業利益	83	173	261	268	4.1%	7.6%	10.2%	10.0%	256	529	785	6.0%	10.1%	8.2%
										CE	CE		CE	CE
FY6/21 売上総利益	589	801	766	—	25.6%	27.2%	27.2%	—	1,390	—	—	26.5%	—	—
非連結														
SG&A	455	529	493	—	19.8%	17.9%	17.5%	—	984	—	—	22.9%	—	—
EBITDA	316	448	462	—	13.7%	15.2%	16.4%	—	764	—	—	14.6%	—	—
営業利益	134	272	273	—	5.8%	9.2%	9.7%	—	406	744	1,150	7.7%	12.9%	10.5%

四半期貸借対照表

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年3月31日)
(単位：千円)		
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,641,864	4,175,031
受取手形及び売掛金	1,720,318	1,338,380
たな卸資産	413,482	553,004
その他	605,574	607,105
流動資産合計	6,381,239	6,673,522
固定資産		
有形固定資産	537,972	524,054
無形固定資産		
ソフトウェア	1,262,416	1,177,008
その他	202,895	141,031
無形固定資産合計	1,465,312	1,318,039
投資その他の資産		
投資有価証券	1,359,193	1,398,685
その他	808,293	759,067
投資その他の資産合計	2,167,487	2,157,752
固定資産合計	4,170,771	3,999,846
資産合計	10,552,011	10,673,369
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	627,020	569,597
未払い法人税等	61,971	131,408
前受け金	1,381,890	1,158,179
賞与引当金	295,182	473,879
役員賞与引当金	42,682	28,735
その他	541,881	451,337
流動負債合計	2,950,627	2,813,138
固定負債		
退職給付引当金	490,430	530,024
役員退職慰労引当金	30,052	21,411
資産除去債務	87,421	87,471
その他	10,010	3,575
固定負債合計	617,914	642,482
負債合計	3,568,542	3,455,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,750	843,750
資本剰余金	573,099	573,099
利益剰余金	5,043,372	5,251,019
自己株式	(26,712)	(26,712)
株主資本合計	6,433,508	6,641,156
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	549,960	576,592
評価・換算差額等合計	549,960	576,592
純資産合計	6,983,469	7,217,748
負債純資産合計	10,552,011	10,673,369

出所: TANSBIN financial statements.

四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年 7月 1日 至 2020年 3月 31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年 7月 1日 至 2021年 3月 31日)
売上高	7,805,470	8,067,013
売上原価	5,782,816	5,911,349
売上総利益	2,022,654	2,155,664
販売費及び一般管理費	1,436,913	1,477,002
営業利益	585,740	678,661
営業外収益		
受取利息	487	514
受取配当金	20,735	20,887
その他	28,028	-
営業外収益合計	3,196	5,097
営業外費用	52,448	26,499
支払利息		
コミットメントフィー	76	25
支払補償費	3,048	3,991
その他	33,679	3,613
営業外費用合計	373	1,095
経常利益	37,178	8,726
特別利益	601,010	696,434
特別損失	-	-
税引前四半期純利益		
法人税、住民税及び事業税	-	4,713
法人税等調整額	-	4,713
法人税等合計	601,010	691,721
四半期純利益	191,563	234,526

出所：同社決算短信

LEGAL DISCLAIMER

ディスクレイマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や情報は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都渋谷区広尾5-3-18

info@sessapartners.co.jp